

## 研究事項

1. フラットカラー製図において身頃原型の肩の重ね分量及び衿幅の広さは衿腰及び前の開きにどの様な影響を与えるか。
2. フラットカラー製図におけるドレメ式、文化式、田中式の比較
3. ステンカラーの製図において衿付曲線の度合及び衿幅の相違は衿腰及び前の開きにどの様な影響を与えるか。

## 結果

1. 肩の重ね分量は肩幅の $1/2$ 位までは衿腰に大きな影響は与えない。しかし衿幅が広くなれば重ね分量にやや影響される。  
前の開きは肩の重ね方が多い程開きも多い傾向が見られる。
2. 衿の仕上り結果に多少の違いが見られるが何れがよいかは各人の好みによると思われる。
3. 衿付曲線の度が大になれば衿腰は低くなり、前の開きは少くなる。  
衿幅が広くなればその差は大となる。

## \* 1 衿の製図に関する比較研究 (第1報)

三重短大 ○橋本喜美子  
伊藤 五子

本研究は衿の製図と仕上り結果との関係について解明しようとするもので、第一報としてフラットカラー、ステンカラーを取り上げドレメ式、文化式、田中式等各種の方式によってどの様な相違があるか、製図寸法の差異は衿の仕上りにどの様な結果としてあらわれるかを実物製作によって比較検討した。

主なる研究事項及び結果は次の如くである。